

①特性把握シート

本人の具体的な行動（気になる行動などピックアップしてみよう）		行動の例	背景となる特性		
コミュニケーション	ア:	言葉で指示をしても行動できない	理解が難しい	1) 話し言葉の理解が難しい	
	イ:	言葉で指示されたことと違うことをする		2) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい	
	ウ:	相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーリア）		3) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	エ:	行動や仕事などで自分の気持ちを現わす	発信が難しい	4) 話し言葉で伝えることが難しい	
	オ:	言葉で自分の気持ちを伝えることができない		5) どのようにして伝えたいかわからない	
	カ:	言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		6) 誰に伝えていいかわからない	
	キ:	やり取りがかみ合わない	やり取りが難しい	7) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	
	ク:	やり取りが続かない		8) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
	ケ:	唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		9) やり取りの量が多いと処理が難しい	
	社会性	コ:	視線が合わない	人や集団との関係に難しさがある	10) 相手への関心が薄い
		サ:	人との関わりが一方向的であることが多い		11) 相手から期待されていることを理解するのが難しい
		シ:	相手の気持ちに関係なく行動する		12) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい
		ス:	周囲に合わせて行動できない	状況の理解が難しい	13) 周囲で起こっていることへの関心が薄い
		セ:	周囲の状況に対して興味を示さない		14) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい
		ソ:	危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する		15) 見えないものの理解が難しい
想像力	タ:	やることのないときにウロウロしている、じっとしている	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	
	チ:	自分から動くことができない		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	
	ツ:	予定の変更に混乱することが多い		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
	テ:	自分のルールを変えると混乱することが多い	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	
	ト:	日課が変更されると混乱することが多い		20) 臨機応変に判断することが難しい	
	ナ:	活動を途中でやめたり、変更することができない		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	
	ニ:	特定の物などへのこだわりや執着がある		物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い
	ヌ:	自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない			23) 細部が気になり違いに敏感
ネ:	細かいことが気になってやるべきことができないことがある	24) 少しの違いで大きな不安を感じる			
感覚	ノ:	耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	
	ハ:	眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
	ヒ:	特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	
	フ:	著しい偏食、刺激の強い味を好む、同じものばかり食べる、など行動がある		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
	ヘ:	特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
	ホ:	クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある		30) 前庭覚の特有の感覚がある	